

# 東京ボード工業株式会社 沿革

昭和22年	5月	山陰ベニヤ工業株式会社(存続会社:後の大日本ベニヤ工業株式会社)創業
昭和52年	5月	大日本ベニヤ工業株式会社(存続会社)と太洋プライウッド株式会社が合併し、江東プライウッド株式会社となる
昭和58年	11月	江東プライウッド株式会社、千住プライウッド株式会社、荒川プライウッド株式会社、東京アイディアルウッド株式会社の4社が合併 江東プライウッド株式会社が存続会社となる 資本金 2億2,100万円 木場から新木場へ移転
	12月	東京ボード工業株式会社に商号変更 「東京都環境影響評価技術指針」に従い、東京都民間第一号の環境影響評価(アセスメント)を行い、東京都江東区新木場2丁目にパーティクルボード製造工場建設に着工
昭和59年	3月	東京都江東区新木場2丁目にパーティクルボード製造工場完成生産開始 荒川工場閉鎖
平成2年	8月	JIS表示許可を取得 パーティクルボード JIS A 5908 390031
平成3年	2月	パーティクルボード製造の主原料を合板工場廃材、製材工場廃材依存を脱却し、首都圏の建築工事現場等から発生する木質系廃棄物へと転換を図り、リサイクル部設立
	6月	産業廃棄物処理業許可取得(産廃 第05896号)を新木場パーティクルボード製造工場内にて取得
	10月	一般廃棄物処理業許可取得(一廃 第380号)を新木場パーティクルボード製造工場内にて取得
平成4年	10月	第一回リサイクル推進事業功労賞表彰事業 農林水産大臣賞受賞
平成6年	3月	宮城県石巻市に植林材針葉樹専門の単板工場(石巻工場)を新設
平成9年	4月	ティー・ビー・ロジスティクス有限会社(現 株式会社)を設立(循環型物流構築のため) (一般貨物運送業及び産業廃棄物収集運搬業取得)
平成11年	8月	パーティクルボード工場を新木場リサイクリング工場に名称変更 株式会社竹中工務店東京本店様、戸田建設株式会社東京支店様と初の「木質資源リサイクル推進協定書」を締結し、建設現場でのゼロミッションを達成し資源循環型社会構築を共同で乗り出す
	10月	新木場リサイクリング工場ISO14001取得(JE032A)
	11月	埼玉工場を子会社有限会社ボード加工(のち株式会社)へ全面的に集約し、加工部門を完全分社化
	12月	清水建設株式会社首都圏事業本部様「木質資源リサイクル推進協定書」を締結
平成12年	9月	株式会社間組東京支店様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結(現 安藤ハザマ)
	11月	株式会社長谷工コーポレーション様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結
	12月	高松建設株式会社様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結
平成13年	5月	住友林業株式会社様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結
平成14年	1月	新木場リサイクリング工場ISO9001(2000S)取得(JQ0819A)
平成16年	2月	横浜エコロジー株式会社設立(一般及び産業廃棄物処分業を取得)
	4月	安藤建設株式会社各事業部・支店様と「木質資源リサイクル推進に関する協定書」を締結(現 安藤ハザマ)
	5月	タイプⅢ環境ラベル、EPD(環境製品宣言)認証取得 PSR:WPB2003:8(EP005A)
平成17年	3月	鹿島建設株式会社東京建築支店様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結 前田建設工業株式会社各支店様と「木質資源リサイクル推進協定書」を締結
	7月	東急建設株式会社首都圏本部様と「木質資源リサイクル推進を目的とした協定書」を締結
	11月	横浜エコロジー株式会社幸浦チップ工場稼働(一般及び産業廃棄物処分業を取得)
平成18年	12月	TB関西物流株式会社を設立(一般貨物運送業及び産業廃棄物収集運搬業取得)
	6月	本社を東京都文京区本郷1-25-5から東京都江東区木場2-17-12に移す
平成20年	3月	石巻単板工場譲渡
	9月	本社を東京都江東区新木場2-11-1に移す 新JIS認証取得 JIS A 5908:2003 認証番号TC 03 08 225
	10月	株式会社マルヒ(隣接する合板工場)を子会社し合板製造を最開、新木場にて約1万坪の敷地となる
平成21年	6月	子会社株式会社ボード加工を吸収合併
平成22年	3月	子会社株式会社マルヒを吸収合併
	10月	本社にてISO14001取得
	12月	「CO <sub>2</sub> マイナスプロジェクト」生活部門全国産業廃棄物連合会青年部会長賞受賞 「産廃エキスパート」認定取得 認定番号1-10-C0062
平成23年	6月	「PEFCリサイクル」認証取得 認証番号CEF1103 「優良産廃処理業」認定取得 許可番号13-20-012468
	10月	平成24年度循環型社会形成推進功労者等 環境大臣表彰受賞
平成26年	3月	新木場本社ビルを購入
	12月	東京証券取引所市場第二部へ新規上場
平成28年	8月	千葉県佐倉市にパーティクルボード製造第二工場(仮称:千葉工場)建設に着工
	12月	WPC(ウッドプラスチックコンポジット:木材・プラスチック再生複合材)製造設備を稼働開始 新木場リサイクリング工場、及び合板・加工工場、及び本社にてOHSAS18001取得
平成29年	10月	仮称:千葉工場を佐倉工場に名称決定、及び佐倉工場生産開始